小田原テニスリーグ戦　規定

2024年1月改定

1. 選手登録

1). リーグ戦には登録された選手以外出場してはならない。
2). 選手登録は年度初めに行う(追加登録含めて25人まで)。途中での追加登録は3人まで認める。原則として削除・移籍は認めない。
但し同一人物が複数チームに登録となってしまった場合は該当しないチームから速やかに削除の報告を行うこと。
追加登録は、6月末日(必着)までとする。追加登録する場合は、該当試合の1週間前の同曜日まで(**かつ、6月末まで**)に、
リーグ戦速報センター、各部担当理事および、対戦するチームに追加登録者を書面またはEmailにて通知しなければならない。
またシニアは65才以上(該当年12月31日時点)小田原テニスリーグ戦[一般]と[シニア]の部との重複登録は3人まで可。(同一団体に限る)

2. 試合日程の再調整

1). 雨等で予定した試合日程が変更になる場合は必ずホームチームが相手チームと相談の上新たな日程を決めること。
決まった日程はホームチームが速やかに速報センターに連絡すること。
2). シニアの試合日程は平日のみ(土・日・祝は不可)

3. 試合方法

1). 男子はダブルス4、シングルス5の9ポイント、女子はダブルス3、シングルス2の5ポイント。同一種目への出場は1人1回。
シニアは男子女子ともダブルス5ポイントのみとし、選手は同一対戦で2試合まで重複出場可、但し同ペアは不可
2). オーダーは、実力順に組むこと。相手チームは明白に違反していると思われる場合は、担当理事に報告する。
3). ポイント数が当日そろわないチームは負けとする。その結果は男子0－9、女子0－5、シニア0－5となる。
4). 試合開始前に対戦チームでオーダー表を交換する。雨天等で途中延期となった場合でもすでに交換したオーダーで行う。
5). 試合男子・女子は3セットマッチ。第1、第2セットは、6－6でタイブレーク、ノーアドバンテージ方式とする。
ファイナルセットは10ポイントマッチタイブレークとする。
※10ﾎﾟｲﾝﾄﾏｯﾁﾀｲﾌﾞﾚｰｸ:通常のﾀｲﾌﾞﾚｰｸと同様に行い、10ﾎﾟｲﾝﾄ先にとったほうが勝ち。9-9の場合は2ﾎﾟｲﾝﾄ差をつけたら勝ち。
シニアは8ゲームプロセット(8-8後タイブレーク、ノーアドバンテージ方式)
6). 試合順序は原則として男子はダブルスからスタートしシングルスへ、女子はシングルスからスタートしダブルスへとする。
各種目内の順序は【結果報告書】の上からの順とする。
7). 使用ボールは、ダンロップフォート(イエロー)とする。
8). 試合開始時間は原則として男子は9時から、女子は確保コートを使用する場合、9時or13時とし、それ以外は対戦チームで調整する。

4. 使用するコート

1). リーグ戦の組み合わせにより、事前にホームチームとアウエイチームを決定する。ホームチームはコートを確保する。
2). 原則として各チーム2試合以上はホームチームとなり、ホームチームはコート代を負担する。
協会が確保したコートを使用する場合、協会が定めるコート代をホームチームが負担する。
営業チーム及び営業コートの利用については、別途定める通りとする。
3). 使用コートは2市7町内(小田原市、南足柄市、開成、大井、松田、箱根、真鶴、山北、中井の各町)のコートに限定する。
但し、協会が認めたｺｰﾄはこの限りではない。
4). 使用したコートに関して問題が提起された場合、理事会で精査する。その結果そのコートの使用を禁止することがある。

5. 結果報告／延期報告

1). 各チーム対戦後速やかに(1週間以内)に勝ちチームは、次の①②の両方の報告を行うこと。
①部，ブロック名，対戦日、勝ちチーム名，対戦相手チーム名，ポイントを
リーグ戦速報センター(Email:　leag@odawara-ta.org)に報告すること
②結果報告書に、対戦相手，対戦日，**試合会場**，選手名，試合結果、両代表者サインを記入して、各部担当理事に送付すること
2). 雨等で予定した日程に試合を実施しなかった場合は、すみやかにリーグ戦速報センターに報告する。(ホームチーム)
また、日程変更後の新たな日程については、決まり次第すみやかにリーグ戦速報センターに報告する(ホームチーム)
相手チームが棄権の場合は、男子9－0、女子5－0、シニア5－0とし、棄権であることを明記して、1)の報告を行うこと。(勝ちチーム)

6. リーグの構成

1). 男子リーグは6部、女子リーグは4部までとし、原則、各ブロックは5チームとする。
2). 男子は1部から3部を各1，2，3ブロック、4部及び5部は4ブロックとし、6部は1ブロック5もしくは6チームとして調整する。
6部だけでは調整できない場合、直前の上位の部から1ブロック5もしくは6チームとして調整する。
3). 女子は1部から3部を各1，2，3ブロックとし、4部は1ブロック5もしくは6チームとして調整する。
4部だけでは調整できない場合、直前の上位の部から1ブロック5もしくは6チームとして調整する。
4). シニアは1ブロック5チーム。ただし、参加チーム数により異なる場合もあります。

7. リーグ戦順位＆入れ替え

1).ブロック内順位　JTAテニスルールブック　ラウンドロビン方式における順位付けに準じる。
①完了試合数の多いチームを上位とする(一部でも試合が行われれば完了試合とみなす)
②勝率の高いチームを上位とする
・2チームが同率になった場合は、直接対決の勝ちチーム
・3チームが同率になった場合は、以下の要素で順位をつける
a)合計の勝利試合数の多いチームが上位
b)　a)が同じ場合、全試合でのセット取得率
c)　b)が同じ場合、全試合でのゲーム取得率

2024年度:男子76→74、女子38→39
・[2023年] 男子6部　1ﾌﾞﾛｯｸ・6
男子5部　4ﾌﾞﾛｯｸ・5
→　男子5部　4ﾌﾞﾛｯｸ・6
・[2023年]女子4部　1ﾌﾞﾛｯｸ・6ﾁｰﾑ
女子3部　2ﾌﾞﾛｯｸ・6、1ﾌﾞﾛｯｸ・5
→　女子4部　1ﾌﾞﾛｯｸ・6チーム
女子3部　3ﾌﾞﾛｯｸ・6チーム
シニア 男子4チーム、女子2チーム

2).部内順位　①ブロック内順位②勝率③ポイント取得率④セット取得率⑤ゲーム取得率　の順で決定する
注1)①～⑤で決定しない場合は、抽選により決定する。
注2)また、男子・女子の下位の部において各ブロックのチーム数が異なる場合は、順位を優先し、
同順位内でポイント取得率、セット取得率、ゲーム取得率で決定する。
(勝率で比較することは、チーム数が異なると不合理になるため、勝率に基づかない)
ブロック最下位については、各ブロック最下位チームを最下位チーム群として、
この中で順位をポイント取得率、セット取得率、ゲーム取得率で決定する。
3)入れ替えの方法　ブロック優勝チームは上位の部に昇格し、上位の部から部内順位に基づいて同数のチームを降格する。
ただし、参加チーム数の減少などにより、降格しない場合がある。

8. その他運営事項

1). リーグ戦は協会内部の親睦及び技能向上を目的に開催しています。この趣旨に沿い、トラブルがないように進めてください。
2). 仕事等で試合開始に遅れる場合は事前に相手チームの了解を求めること。**(事前合意なしの当日遅刻は認めない。)**
3). 年度の試合は11月第2週の日曜までとしリーグ戦担当者会議で当年度の期日を決定する。
4). オーダー交換時に参加確認票の交換を行う

小田原テニスリーグ戦　規定　Q＆A

2024年1月8日改訂

規定1. 選手登録

1).未登録者が出場した場合は没収試合（0-9、0-5　未完了試合）となる。
2).追加登録選手の連絡は、既に対戦が終わったチームには不要である。
2).登録選手が他のチームとの二重登録が判明し、試合に参加した場合、その試合は没収試合とし、
該当選手が所属するチームのスコアを男子０－９、女子・シニア０－５とする。（対戦チームは男子９－０、女子・シニア５－０とする）
追加登録は、最大３人（シニアは制限なし）
2) 追加登録する場合はリーグ戦速報センターと各部理事担当者（メール可）に送付
速報センター　Emailアドレス：　leag@odawara-ta.org
文書の場合：〒258-0021　開成町吉田島１７３９－１２　田中邦男　宛

規定2. 試合日程の再調整

1).試合消化期日までに消化できなかった場合は、没収試合とし、スコアを両チーム男子０－９、女子・シニア０－５とする。
また、ホームチームが候補日を設定せずに、試合を実施できなかった場合はホームチームの棄権負けとする。
1). 延期日程の調整をEmailで行う場合は、ccで「リーグ戦調整履歴保存メール」(leag-cc@odawara-ta.org)にも同報しておくこと。
「リーグ戦調整履歴保存メール」に送られたメールは日程調整に問題が発生した場合に初めて確認しますので
各部担当者にすぐに相談したい場合は、直接連絡すること。
なお、この「リーグ戦調整履歴保存メール」に同報していないEmailは、協会が調整にはいる場合に公式文書とは認めません。
1). 延期日程の調整は以下を原則（協会調整時の判断基準）とする。
ホームチームは、コートを確保する義務を負うかわりに、日程を決定する権利がある。
ホームチームが、日程候補を日曜日／祝日の２日以上提示した場合は、アウエイチームはそのどちらかを選択しなければならない。
シニアではホームチームが、日程候補を平日の２日以上提示した場合は、アウエイチームはそのどちらかを選択しなければならない。
ただし、小田原テニス選手権の実施日、テニス協会主催講習会実施日、は上記対象外とする。
ホームチームは、原則として４週間前の前日まで日程候補を通知し、アウエイチームは通知後２週間以内に回答する。
ただし、リーグ戦期限までの期間が短い場合は上記原則に限らず、実施することを優先すること。
また、延期日程調整が困難な場合は、両チームの合意があれば、複数日程の分割開催も可能とする。

規定3. 試合方法

2).リーグ戦は協会内部の親睦及び技能向上を目的に開催しています。
いわゆる”作戦オーダー”は、本趣旨とはかけ離れているため、実力順にオーダーを組むことを促しています。
実力順になっていないという報告が担当理事になされた場合、担当理事から該当チームへ注意を勧告します。
また、調査の上、HPに該当チーム名、メンバー氏名の公表を行う場合があります。
報告の件数があまりにも多い場合や注意しても改善されない場合は、運用ルールを見直します。
2) 男子１部チームは、選手登録及びオーダーは以下のとおりとする。
1-1. オーダー
シングルスは、名簿登録順とする。
ダブルスは、名簿登録順と関係なく、実力順とする
1-2. 登録
名簿登録は、優先登録者→優先登録者以外　の順で登録する。
優先登録者の中、優先登録者以外の中、の登録順は、実力順とする。
追加登録は、上記と関係なく、登録の最下位に追加する。
優先登録者：
・昨年度、一昨年度の２年間の
小田原テニス選手権(単)の一般優勝・準優勝
神奈川県選手権（単）の一般優勝・準優勝
・JTAランキング
1/1現在の一般男子シングルス：1000位以内

例：

メンバー：
錦織（JTA１位）
伊藤（県選手権(単)準優勝）
田中（小田原選手権(単)優勝）
松岡
杉田
坂井（小田原選手権(複)優勝）
守屋
内山
大石
盛田
[追加登録]岩淵(JTA245位)

名簿登録
1.錦織　優先登録者
2.伊藤　優先登録者
3.田中　優先登録者
4.坂井
5.盛田
6.松岡
7.大石
8.守屋
9.杉田

ある日のオーダー
S1.①錦織
S2.②伊藤
S3.④坂井
S4.⑤盛田
S5.⑩岩淵

D1.③田中・⑩岩淵
D2.①錦織・④伊藤
D3.⑤盛田・⑨杉田

1-3. 選手登録及びオーダー違反した試合は没収試合（0-9未完了試合）とする。
またその行為が悪質であると判断された場合は以下のペナルティーが科される場合がある
・全試合没収
・次年度参加不可及び次々年度は新規参入扱いとして最下部に登録

6). 確保コートを使用する女子の試合は午前・午後共に**必ず**シングルスからスタートしダブルスへとする。
また午後の試合で重複する試合がある場合は**必ず**重複する選手のシングルスから行う。
7).使用するボールは、ホームチームの時は、男子はダブルス4試合分、女子はシングルス2試合分を負担する。
アウェイチームの時は、男子はシングルス5試合分、女子はダブルス3試合分を負担する。

規定4. 使用するコート

2).協会が確保したコートを使用する場合、ホームチームは1試合当たり男子6000円、女子3000円支払うこと。
（小田原テニスガーデンと他の協会確保ｺｰﾄで単価が異なるため平均化した額です。）

【協会確保コートのキャンセルについて】

当日雨天の場合のみ両チーム合意のうえホームチームの判断で当日中止にすることは可能。しかし中止した場合も
ホームチームの代表者は、確保コートに8時45分又は女子の午後は12時45分に集合し、中止したことを協会担当者に伝える。
雨天キャンセルの場合のコート使用料は、翌年のリーグ戦担当者会議で返金する。

協会確保コートを使用する権利があるチームは当日雨天以外の理由でコートの使用をキャンセルすることはできません。
ホームﾁｰﾑの都合により試合を行わなかった場合も1試合当たり男子6000円、女子3000円支払うこと。
アウエイチームの都合により試合を行わなかった場合は、アウエイチームがホームチームに上記費用を支払う。

ホームチーム	アウェイチーム	試合場所	コート代
一般チーム （非確保、企業で確保など、営業チーム以外）	一般チーム 営業チーム	協会確保コート	ホームが協会に支払う 男子：6000円、女子：3000円
一般チーム	一般チーム 営業チーム	公営コート	ホームが全額負担
一般チーム	一般チーム	営業クラブのコート	ホームが全額負担
一般チーム	営業チーム	営業チームのコート （アウェイチームのコートを借用する場合）	ホームが上限3万円（女子半額）を営業クラブに支払い、協会が営業クラブに1万円（女子半額）支払う
営業チーム	一般チーム	営業チームのコート	協会が営業クラブに1万円（女子半額）を支払う
営業チーム	営業チーム	営業チームのコート （ホームの）	協会が営業クラブに1万円（女子半額）を支払う
★営業チームがホームの場合、小田原テニスガーデンなどの公営コートの利用を禁止する。			

営業チーム：足柄ﾛｰﾝTC、オレンジヒルTC、開成グリーンTC、富士見TC、BEATTC

3). ・二宮町緑が丘テニスコート（Zip　TC）は、対戦チームの同意が得られれば、使用を認める。
・湯河原海浜コートの使用は、当協会のエリア外であるため、認めていない。

規定5. 結果報告／延期報告

1).リーグ戦速報センターへの報告は、男子（女子）何部何ブロックの
どのチームの対戦で、スコアがいくつで
どちらが勝ったのか明記してください。

記載例
男子３部Ｂブロック
★★★ｖｓ◆◆◆
６－３で◆◆◆の勝ち

・怪我等によるﾘﾀｲｱの場合は、ﾘﾀｲｱまでに成立したｹﾞｰﾑを記録し、retと記入する
セット数は、残りゲームをすべて相手チームが取得したこととして、記録する。
（Ａ対Ｂの３セットマッチで、Ｂが64,21の時に、怪我でリタイアして
Ａが勝利した場合、右の記載例のように記録する。）

記載例
選手Ａ　２　［４－６／１－２ret］　１　選手Ｂ

・ﾌｧｲﾅﾙｾｯﾄは、ｹﾞｰﾑｶｳﾝﾄはﾀｲﾌﾞﾚｰｸの結果を記入する

記載例
選手Ａ　２　［４－６／６－２／10－８］　１　選手Ｂ

・棄権などで試合が不成立だった場合、勝ちチームが棄権勝ちであることをリーグ戦速報センターへ報告し、
棄権勝ちと明記して結果報告書を各部担当理事に郵送又はメールで報告すること（相手チームのサインは不要）。

規定7. リーグ戦順位＆入れ替え

1).メンバが揃わなかった場合は他の試合を行っても完了試合とならない。

3).ブロック優勝チームは必ず上位の部に昇格する。
上位の部が5チーム、6チームと混在し、翌年、5チームのみの編成となり、上位の部のチーム総数が
減少するような場合、ブロック優勝チームの昇格を優先し、上位の部の降格チーム数を調整する。
逆に、上位の部のチーム総数が増加する場合は、ブロック優勝チームのみが昇格し、上位の部の降格チーム数
を調整する。但し、必要チーム数を調整しきれない場合は、優勝チームに次ぐ成績のチームが昇格する。

規定8. その他運営事項

3).2024年度の試合消化期日は１１月１０日までとする。日程調整会議では雨による延期試合を考慮し設定ください。

◇その他補足説明◇

・本大会は「JTAルールブック2023」を採用します。

・セルフジャッジ について
・セルフジャッジは自分コート側のアウト/インのジャッジは自身で速やかに判断しなければならない。
きわどく判定ができないときはグッド（相手側有利）と判定する。
・サーバーはゲームの開始時はゲームカウント、ポイントの開始時はカウントを相手に聞こえるように大きな声でコールする。
レシーバーは同意を示すためにサーバーのコールに対し合図を送り相互確認を確実にすること。

・フットフォルトやラインジャッジについて
・ボールマーク調査（BMI）について、小田原テニスリーグ戦ローカルルールとして、クレーコートも含め、BMIは行えないこととする。
・フットフォルトやラインジャッジについて、試合進行上問題があれば、両チームで協議の上、線審をつけることができる。
その場合、両方のライン（エンドラインなど）に必要に応じて、それぞれのチームから同数の線審をつけること。但し、あくまでも
セルフジャッジであり、線審はフットフォールトや選手のコールが明らかに間違っていた場合にのみ、オーバールールを行うことができる。

・けいれんの処置について
・けいれんによるメディカルタイムアウト（MTO）を取得することはできません。
但し、ゲームの途中でけいれんによってプレーができなくなった場合は、次のエンド交代時、または
セットブレークまでポイントまたはゲームを失い、それぞれの時間内（90秒、120秒）でのみ治療をすることは可能。

・コーチングについて
・コーチングはベンチコーチのみ行うことができる。ベンチコーチは試合毎に1名とし、途中での交代を認める。
・ベンチコーチは、チームメンバーである必要はない